

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立てください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

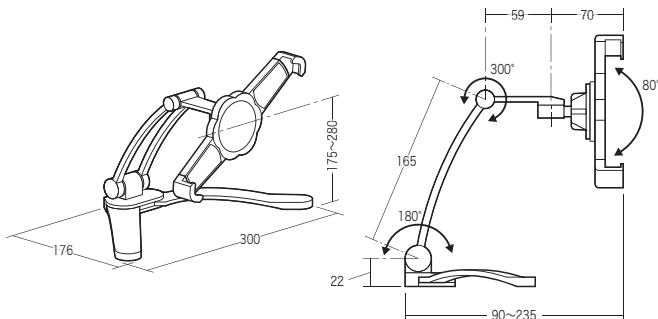
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・プラスドライバー、手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）
壁などに取付ける場合は別途、電動ドリル、プラスチックハンマー、ホネジ2本、アンカー2個

完成図

※本製品は組立て方法によって下図の様に2通りの使い方ができます。
用途に合わせて組立てください。

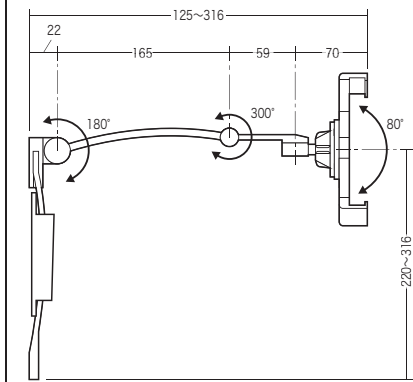
置いて使う場合



対応タブレットサイズ：7~10.5インチ、厚さ7mmまで

総耐荷重 1kg

壁などに固定する場合

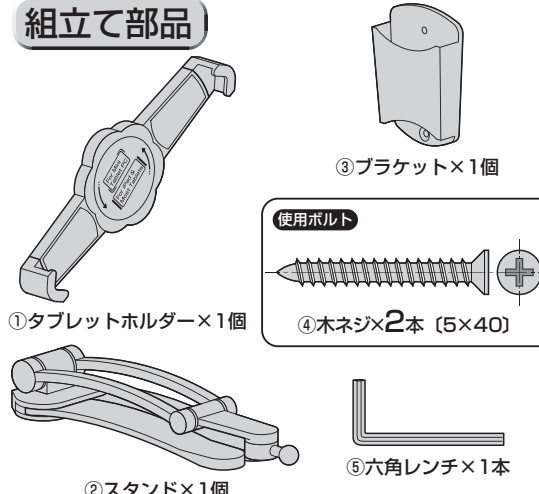


必ずお守りください

本製品を壁などに固定するには特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

- ※販売店様・工事業者様へ
- 組立説明書をよく理解していただいた上で取付けてください。
 - お客様の安全のため、専門的に壁面を診断のうえ、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて取付けてください。
 - 組立説明書で指定しているボルト類や固定具は全数を確実に取付けてください。
 - 取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
 - 本製品を壁面に設置後、撤去しますと壁面にネジ穴、アンカーが残ります。ご了承ください。

組立て部品

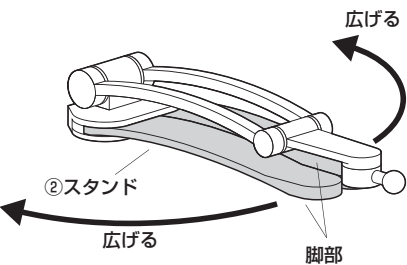


※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-LATAB009など)と上記の部品番号(①~⑤)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。

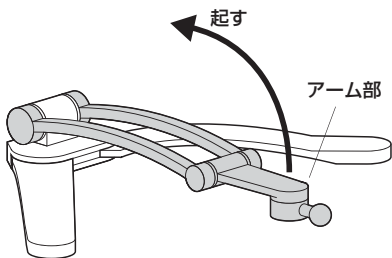
置いて使う場合の組立方法

1 スタンドの脚部、アーム部を広げます。

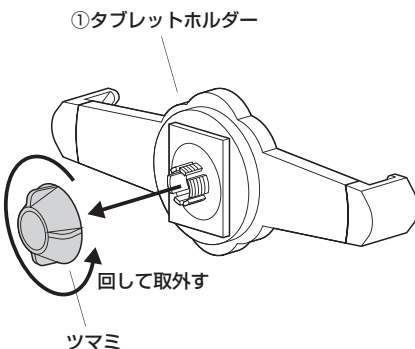
①脚部を左右共、広げます。
※最後まで完全に広げてください。



②アーム部を起します。

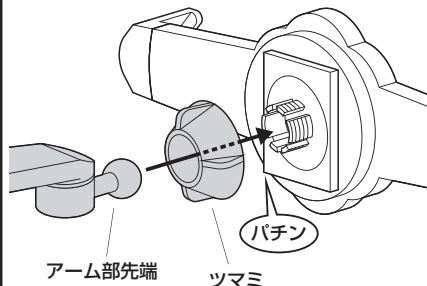


2 タブレットホルダーからツマミを取外します。

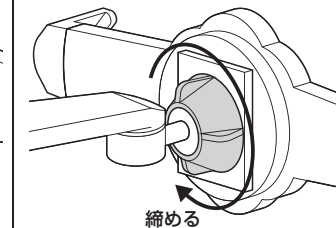


3 スタンドにタブレットホルダーを取付けて完成です。

①タブレットホルダーにアーム部先端をパチンと音が鳴るまで差込みます。



②ツマミを矢印の方向に回して固定します。



壁などに固定する場合の組立方法

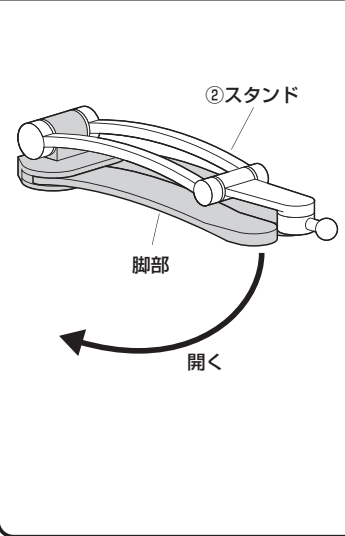
必ずお守りください

壁面はタブレットと本製品(約490g)の合計重量の5倍の荷重に耐えられるように、必要に応じて補強するなどしてください。

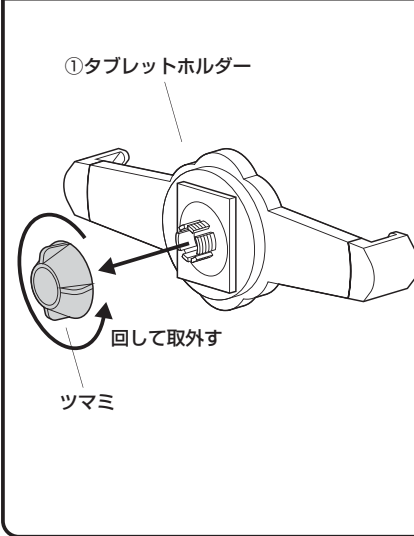
各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。本書に記載してある取付け方法を参考にして、工事業者様が専門的に壁面を診断の上、十分な強度を持つ最適な取付け方法を決めて工事してください。

- ※壁の材質や強度などが不明な場合は取付け工事業者などにお問い合わせください。
- ※使用する木ネジ、アンカーは十分な強度を確保できる適切なサイズのものを使用してください。
- ※また、本製品を壁面に設置後、撤去しますと壁面に取付け穴、アンカーが残ります。ご了承ください。

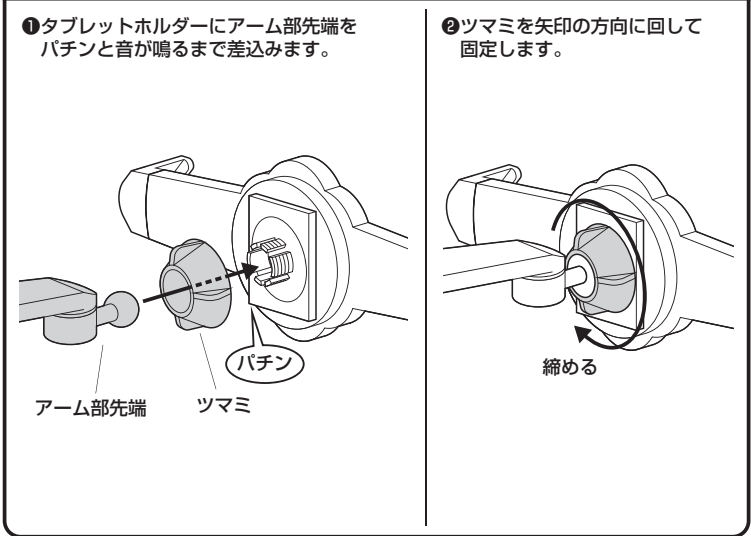
1 スタンドの脚部を矢印の方向に開きます。



2 タブレットホルダーからツマミを外します。

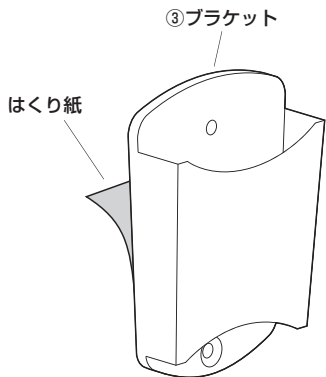


3 スタンドにタブレットホルダーを取付けます。

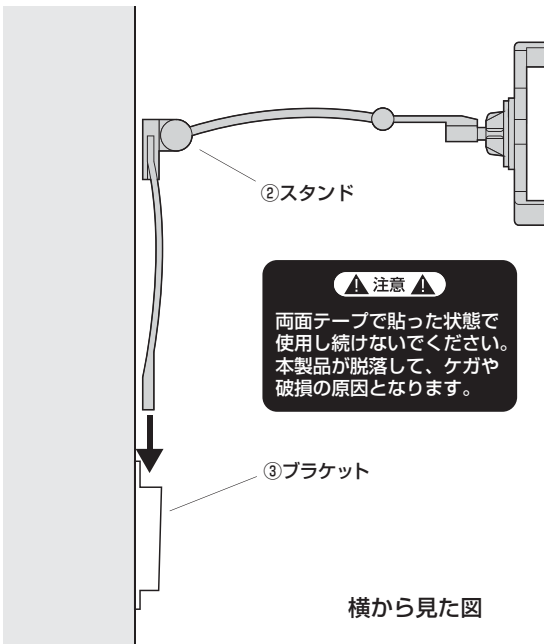


4 ブラケットの取付け位置を決めます。

①ブラケットのはくり紙を剥がして取付け位置に貼り付けて仮止めします。

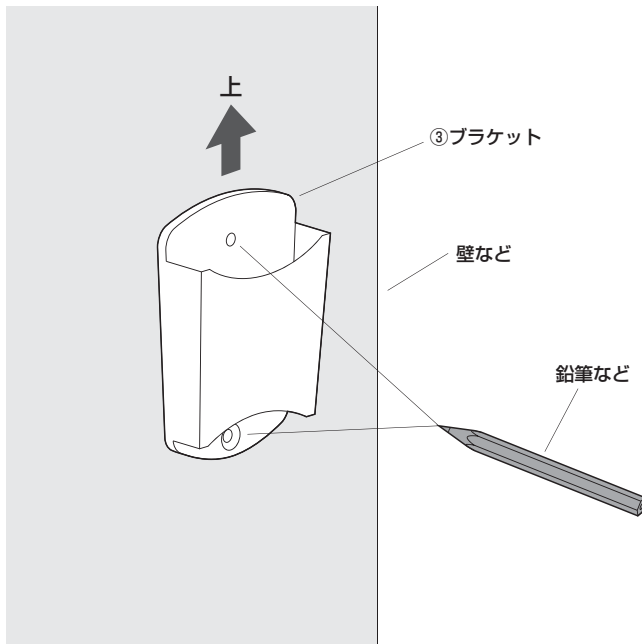


②ブラケットにスタンドを差し込み位置を確認します。



5 ブラケットの穴位置に印を付けます。

スタンドを外し、穴位置に印を付けます。



壁などに固定する場合の組立方法のつづき

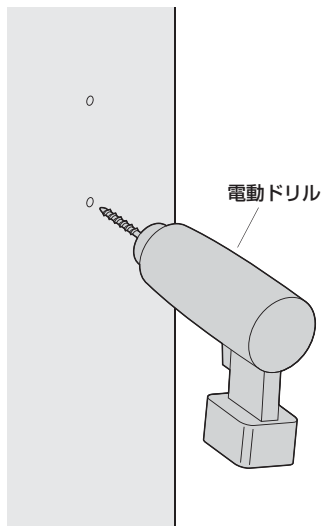
6 壁面などにブラケットを取付けます。(壁の内部構造により取付け方法が違います)

※必ず壁の内部に芯材がある部分に取付けてください。

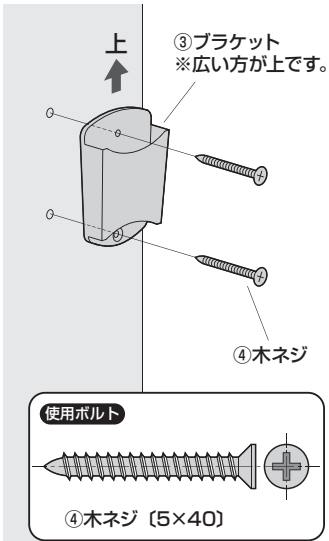
※壁に芯材が入っている場合

(石膏ボードや空洞がある材質の場合は芯材のある場所に合わせて取付けます)

①ドリルを使い、印を付けた場所に直径3.5~4mm、深さ約25~30mmの下穴をあけます。

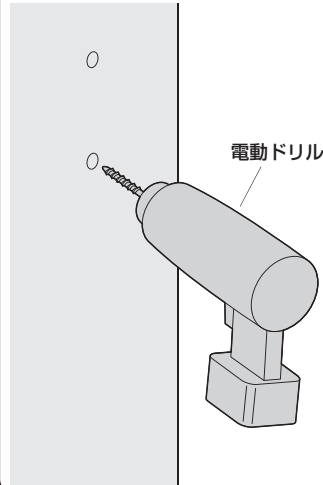


②ブラケットをボルトで固定します。

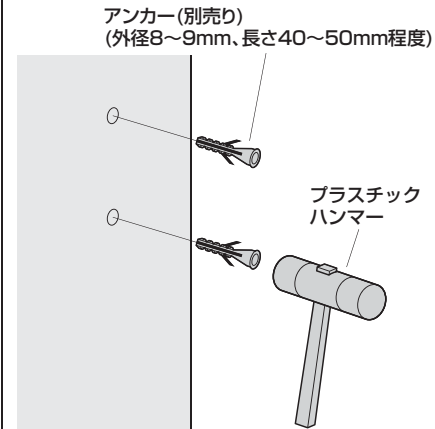


※コンクリートの壁の場合

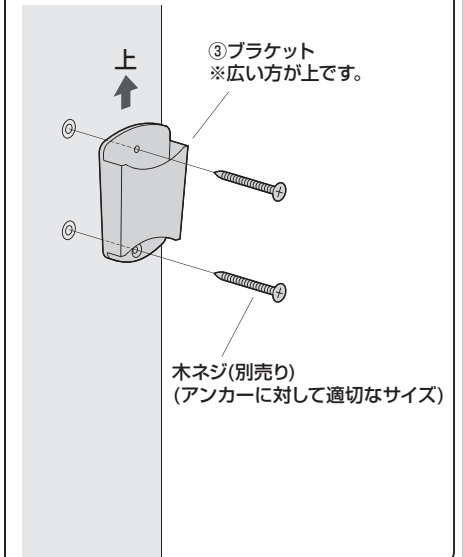
①ドリルを使い、印を付けた場所に直径8~9mm、深さ約40~50mm程度の下穴をあけます。
※使用するアンカー(別売り)に対して適切なサイズ、深さの下穴をあけてください。



②プラスチックハンマーなどでアンカーを下穴に叩き入れます。

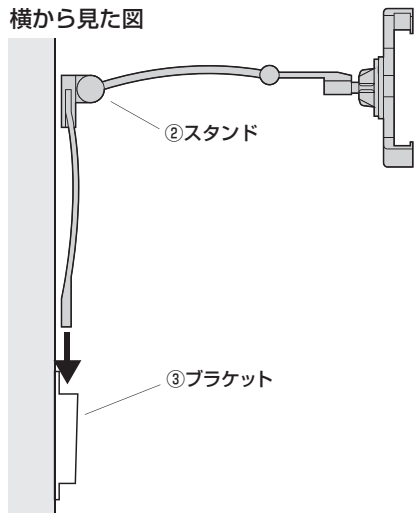


③ブラケットをボルトで固定します。



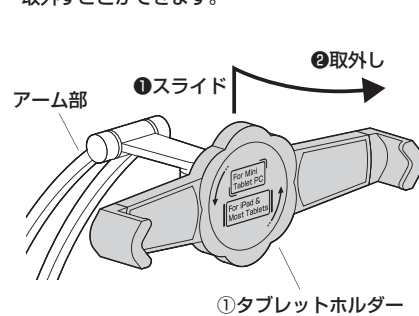
7 ブラケットにスタンドの脚部を差込んで完成です。

横から見た図

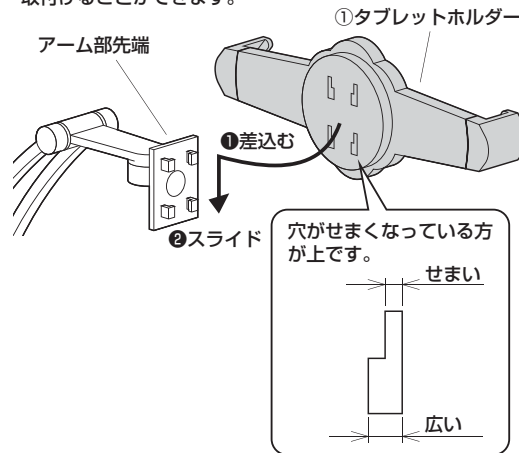


タブレットホルダーの脱着方法

<取外し方法>
タブレットホルダーを上へスライドさせると取外すことができます。

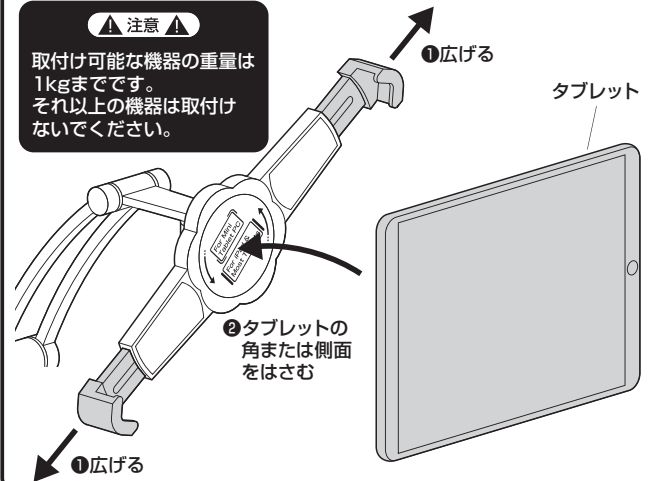


<取付け方法>
アーム部のツメに差し込み、下にスライドすると取付けることができます。



タブレットの取付け方法

ホルダー部を広げ、タブレットの角または側面をはさみます。



各部の調節方法

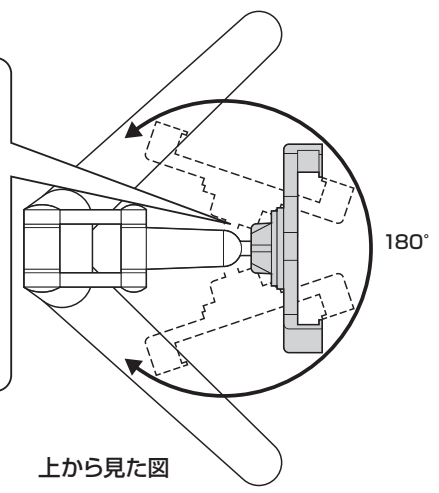
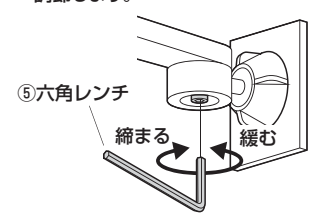
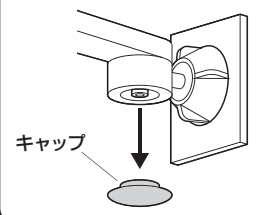
アームの動きが固すぎたり、緩すぎたりする場合は、下記の手順で調節します。

①キャップを取外します。

②六角レンチでボルトを回して固さを調節します。

⑤六角レンチ

縮まる 緩む

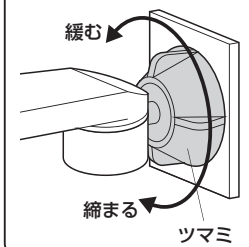


タブレットホルダーの動きが固すぎたり、緩すぎたりする場合はツマミを回して調節します。

緩む

縮まる

ツマミ



アームの動きが固すぎたり、緩すぎたりする場合は、下記の手順で調節します。

①キャップを取外します。

②六角レンチでボルトを回して固さを調節します。

⑤六角レンチ

縮まる 緩む

